

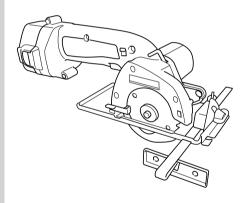
取扱説明書

充電式マルノコ

モデル 5093DZ

モデル 5093DRF

(急速充電器・バッテリ付)



このたびは**充電式マルノコ**をお買い 上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお 読みいただき本機の性能を十分ご理解の上 で、適切な取り扱いと保守をしていただい て、いつまでも安全に能率よくお使いくだ さるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手 元に大切に保管してください。

主要機能

| 主要機能 | | | モデル | 5093D | |
|----------|------|--------------|-----|----------------------------------|--|
| 電 | 重 | D | 機 | 直流マグネットモータ | |
| バ | | テ | IJ | ニッケル水素バッテリ | |
| | ッ | | | バッテリ1235(高容量3.0Ah) | |
| 電 | | | 圧 | 直流12V | |
| 回 | 車 | <u></u> | 数 | 0~1,000 min ⁻¹ (回転/分) | |
| 1 | コス |] 寸 | 法 | 外径φ85mm×内径φ20mm | |
| 最大切り込み深さ | | | 深さ | 24.5mm (90°) /18mm (45°) | |
| 傾 | 斜 | 切 | 断 | 0~45° | |
| 機 | 体 | 寸 | 法 | 長さ320mm×幅154mm×高さ112mm | |
| 質量 | 量(バッ | テリ語 | 含む) | 2.0kg | |

| 急速充電器 | DC1439 | 入力容量 | 370VA |
|-------|----------|------|--------------------|
| 入力電圧 | 単相交流100V | 出力電圧 | 直流7.2-9.6-12-14.4V |
| 入力周波数 | 50-60Hz | 出力電流 | 直流9A |

・改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、 ご了承ください。

▲警告: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

▲注意: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。なお、
▲注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

<u>注</u>:製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

- ●火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ●ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に 従って正しく使用してください。
- ●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。 .upa002-2 doc

҈≜告

- 1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
- 2. 充電器とバッテリは取扱説明書に記載されている組み合わせで使用してください。
- ・指定以外の組み合わせでは、破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
- 3. 正しく充電してください。
- ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ・温度が 10 ℃未満、あるいは温度が 40 ℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・バッテリは、換気のよい場所で充電してください。バッテリや充電器を充電中、 布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・使用しない場合は電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
- 4. バッテリの端子間を短絡させないでください。 釘袋等に入れると、短絡して発煙、発火、破裂等の恐れがあります。
- 5. 感電に注意してください。
- ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 6. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- ・充電工具、充電器、バッテリは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた 場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火 災の恐れがあります。

⚠警告

- 7. 保護めがねを使用してください。
- ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- 8. 防音保護具を着用してください。
- ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
- 9. 加工するものをしっかりと固定してください。
- ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの恐れがあります。
- 10. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリを本体から抜いてください。
- ・使用しない、または、修理する場合。
- ・刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。本体が作動して、けがの恐れがあります。
- 11. 不意な始動は避けてください。
- ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動して、けがの恐れがあります。
- 12. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以 外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
- 13. バッテリを火中に投入しないでください。破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。
- 14. バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で充分洗い、医師の 治療を受けてください。
- ・失明の恐れがあります。
- 15. 使用時間が極端に短くなったときは使用をおやめください。
- ・バッテリの液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。

△注意

- 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ・ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
- 2. 子供を近づけないでください。
- ・作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
- ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
- 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してく ださい。事故の恐れがあります。
- ・充電工具やバッテリを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(金属の 箱や夏の車内等)に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、 発火の恐れがあります。
- 4. 無理して使用しないでください。
- ・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してくだ さい。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
- ・モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- 5. 作業に合った充電工具を使用してください。
- ・小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
- ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
- 6. きちんとした服装で作業してください。
- ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に 巻き込まれる恐れがあります。
- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。 すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
- ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油、薬品、角のとがった所に近づけないでください。
- ・コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

△注意

8. 無理な姿勢で作業をしないでください。

・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけが の恐れがあります。

9. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの恐れがあります。
- ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
- ・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店 または弊社営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐 れがあります。
- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないように してください。けがの恐れがあります。

10. 調節キーやレンチ等は、必ず取りはずしてください。

・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取りはずして あることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの恐れがあります。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延 長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- ・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意 して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがありま す。
- ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

△注意

13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動 するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた 充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従って ください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または 弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。 異常動作して、けがをする恐れがあります。

14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・サービスマン以外の人は本体、充電器、バッテリを分解したり、修理、改造は 行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがありま す。
- ・本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検修理に出してください。
- ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、 事故やけがの恐れがあります。

充電式マルノコ安全上のご注意

●先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式マルノコとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。 JPB027-2.doc JPB027-2.doc

⚠警告

- 1. 安全カバー(保護カバー)は、絶対に固定しないでください。また、 円滑に動くことを確認してください。
- ・ノコ刃が露出したままですと、けがの原因になります。
- 2. ノコ刃は、銘板に表示してある範囲のノコ刃を使用してください。 また、刃底径が70mm以下のノコ刃は使用しないでください。
- けがの原因になります。
- 3. 切断する材料は、安定性のよい台に置いて作業してください。
- ・台が不安定ですと、けがの原因になります。
- 4. 切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでノコ刃がはさみつけられないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
- ノコ刃がはさみつけられると、けがの原因になります。
- 5. 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい 台を設けてください。また、切り落とした材料がノコ刃と接触し、飛散 するのを防止するために、台の高さは、ノコ刃の出ししろの3倍以上に してください。
- ・このような台がないと、けがの原因になります。
- 6. 使用中は、本体を確実に保持してください。
- ・確実に保持していないと、本体が振れ、けがの原因になります。
- 7. 使用中はノコ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
- ・けがの原因になります。
- 8. 切断途中で、ノコ刃を回転させたまま本体を戻そうとすると、強い反発力が生じ、けがの原因になります。その場合、スイッチを切り、回転が完全に止まってから本体を持ち上げるようにしてください。
- 9. 本体を万力などで保持した使い方はしないでください。
- ・不意の接触などで、けがの原因になります。
- 10. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
- ・そのまま使用していると、けがの原因になります。

⚠警告

- 11. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ノコ刃や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- 12. バッテリは発煙、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ・端子に金属類を接触させないでください。
- ・釘や硬貨などが入った袋や箱の中にいれないでください。
- ・雨や水にぬらさないでください。
- 13. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤 などのある場所では充電しないでください。
- ・爆発や火災の恐れがあります。
- 14. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ・ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール 等の上では充電しないでください。
- ・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓 に金属頬、燃えやすい物を差し込まないでください。
- ・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
- 15. バッテリを使用しないときは、必ずバッテリカバーをかぶせてください。
- 16. 充電器のバッテリ挿入穴には充電用端子があります。金属片・水など の異物を入れないでください。
- 17. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

⚠注意

- 1. 刃物類(ノコ刃など)や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- ・確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- 2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
- ・ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
- 3. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
- ・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

⚠注意

- 4. 作業前に、人のいない方向にノコ刃を向けて空転させ、機体の振動やノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
- ・異常があるとけがの原因になります。
- 5. 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
- ・強い反発力が生じ、けがの原因になります。
- 6. 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
- ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
- 7. 切断しようとする材料の前方に手を置いたまま作業しないでください。
- けがの原因になります。
- 8. 回転するノコ刃で、コードを切断しないように注意してください。
- ・感電の恐れがあります。
- 9. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- けがの原因になります。
- 10. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
- ・材料や本体などを落としたときなど、事故の原因になります。
- 11. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて充電を中止してください。
- ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

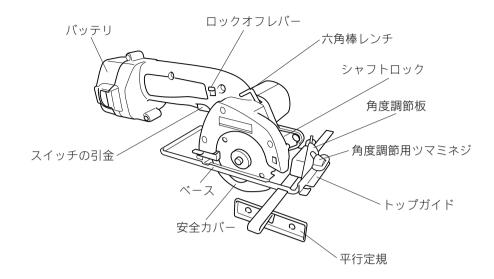
注

電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、充電器を最高の能率で 支障なくご使用していただくために、十分な太さのコードをできるだけ短 くお使いください。

使用できるコードの太さ(公称断面積)と最大長さの関係

| コードの太さ (導体公称断面積) | コードの最大長さ | |
|---------------------|----------|--|
| 0.75mm ² | 20m | |
| 1.25mm² | 30m | |

各部の名称および標準付属品一覧表



製品の組み合わせ及び標準付属品

| 標準付属品 | 5093DZ | 5093DRF |
|--------------|--------|--------------------|
| バッテリ | × | ●バッテリ1235 3.0Ah |
| 急速充電器 (充電時間) | × | ●DC1439 (約27分) |
| チップソー | • | • |
| 平行定規 | • | • |
| 六角棒レンチ4 | • | • |
| セットプレート | • | • |

別販売品のご紹介

別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、裏表紙掲載の直営事業所へお問い合わせください。

- *チップソー (木工用) 部品番号A-19118 外径 ϕ 85mm×内径 ϕ 20mm 刃数20
- ・残容量表示付バッテリ1202A (高容量2.0Ah)



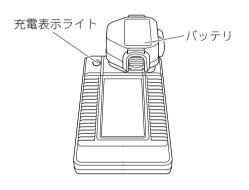
バッテリの充電について

- ・お買い上げ時は、バッテリは充電 されていません。ご使用前に急速 充電器で正しく充電してからご使 用ください。
- ・バッテリを取り出すときは、バッテリ側面のボタンを押しながら抜くと取り外せます。
- ・急速充電器のプラグを100Vの電源 に差し込んでください。

充電表示ライトは「緑」の点滅を 操り返します。

- ・バッテリを急速充電器に挿入して ください。挿入は ⊕ ⊖ に注意し 充電器の挿入ガイドにそって充電 器の底にあたるまで入れてくださ い。
- ・バッテリを挿入しますと充電表示 ライトが「赤」に点灯し充電を開 始します。





充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり電子ブザーが 「ピー」と約5秒鳴ります。

そのままバッテリを差し込んでおけばトリクル充電を24時間行います。

・充電が完了しましたら、バッテリを本機に差し込んでください。

注

- ・DC1439はマキタバッテリ専用の急速充電器です。他の目的に使用しないでください。
- ・新品や長期間使用されなかったバッテリは、1回の充電で満充電にならないことがあります。
 - この様な時は、使用・充電を2~3回繰返してください。
- ・使用直後のバッテリや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。 このようなときはバッテリの温度が下がると充電を開始します。
- ・バッテリの温度が50℃以上の場合は、速い点滅となります。 ニッケル水素バッテリは、待機時間が長くなりますので、冷やすことをおす すめします。
- ・充電開始後、充電表示ライトが「赤」、「緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約20秒鳴った場合はバッテリの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- ・バッテリを連続で充電される場合、充電時間が長くなることがあります。
- ・ニッケル水素バッテリを充電される場合は、充電時間が周囲温度(10℃ ~40℃)やバッテリの状態により変動します。

(ニッケル水素バッテリ 2.2Ah:約18~30分、3.0Ah:約25~45分)

トリクル充電について

・充電完了後にバッテリの自然放電を防ぐため、バッテリを差し込んでおけば微小電流を流し続けて満充電の状態を維持します。

バッテリを長持ちさせるには

- ・工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・満充電したバッテリを再度充電しないでください。
- ・充電は10℃~40℃の範囲で行ってください。
- ・使用直後などの熱くなったバッテリは、充電器に差し込んで冷却し充電する ことをおすすめします。
- ・ニッケル水素バッテリは、長期間(6ヵ月以上)ご使用にならない場合、 充電して保管することをおすすめします。

バッテリの回収について

・使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。 弊社登録販売店または直営事業所へご持参ください。



ニカドバッテリは リサイクルへ



ニッケル水素バッテリ はリサイクルへ

ノコ刃の取り付け・取りはずし方

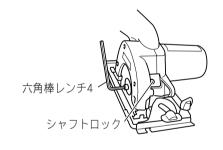
爪警告

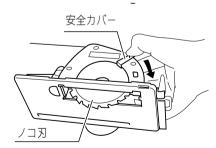
ノコ刃の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りバッテリを抜いてください。

・バッテリを差したまま行うと事故の原因になります。

取りはずし方

- ・シャフトロックを押し込み、ノコ軸の回り止めをし、六角棒レンチ4をノコ 刃を締め付けている六角穴付ボルトに はめ込み、左に回してはずしてくだ さい。
- ・アウタフランジを取りはずし、手で 安全カバーをいっぱいまで引き上げ た状態で、ノコ刃を取りはずしてく ださい。





⚠注意

ノコ刃を取り付けるときは、本機についている矢印とノコ刃に付いている矢印の方 向を合わせてください。

・矢印に合わせないとノコ刃の回転方向が逆回転となり、刃先を痛めたりけがの原因になります。

ノコ刃の着脱は付属の六角棒レンチ以外の工具は使わないでください。

・締め過ぎや締め付け不足となり、けがの原因になります。

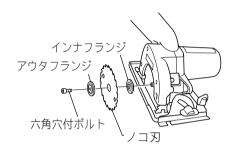
取り付け方

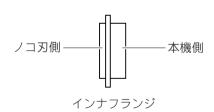
・取り付けるときは、取りはずし方の 逆の要領で行ってください。

ノコ軸に**インナフランジ→ノコ刃→ アウタフランジ→六角穴付ボルト**の順に取り付けてください。

インナフランジは、凸の大きい方を 本機側にしてください。

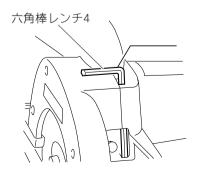
・六角穴付ボルトは、しっかり締め付けてください。





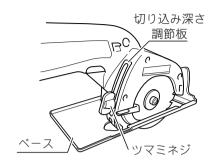
六角棒レンチの収納

・六角棒レンチ4を使用しない時は、 本機に収納してください。



切り込み深さの調整

・切り込み深さ調節板のツマミネジを ゆるめて、お望みの深さにベースを 上げ下げして調整してください。 調整後は、ツマミネジをしっかり 締め付けてください。



注

材料が薄いときは、切り込み深さを浅くしてお使いください。

傾斜角度の調整

・角度調節板のツマミネジをゆるめて、 お望みの角度 (0~45°) に本機を傾 けてください。

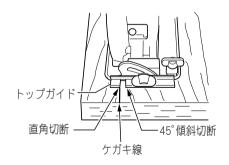
調整後は、ツマミネジをしっかり 締め付けてください。



トップガイド

・直角に切断するときは、トップガイドの 0°の刻印のある方にケガキ線を合わ せてください。

45°の傾斜切断をするときは、トップガイドの45°の刻印のある方にケガキ線を合わせてください。



スイッチの操作

⚠警告

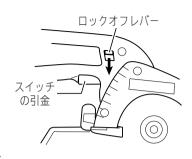
バッテリを入れる前に下記の要領で、スイッチの引金を引き、離したとき 引金が戻ることを必ず確認してください。

・スイッチの引金が正しく作動しないと、事故の原因になります。

スイッチは不用意に入らないように なっています。

スイッチはロックオフレバーを右図 の矢印方向に押した状態で引金を引 くと入り、離すと切れます。

ロックオフレバーを離した状態でス イッチの引金を離すと自動的にロ ックオフレバーが戻り、スイッチが入 らない状態になります。



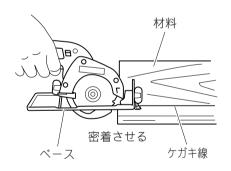
切断方法

⚠警告

切断中に本機をこじたり強く押し過ぎたりしないでください。

- ・モータに無理がかかるばかりでなく本機自体に強い反発力を生じ、けがの原因になります。
- ・材料の上にベースをのせ、ノコ刃が 材料に触れない状態でスイッチを入 れ、ベースを材料に密着させ、ケガ キ線に合わせてください。

本機をしっかり保持し、ノコ刃の回 転が完全に上昇し安定したら、その まま静かに前方へ進め、切り終わる までこの状態を保ってください。



1回の充電での作業量

数値は参考値です。

・数値は木材の状態、ノコ刃の切れ味など により異なります。

| 材 料(寸法) | 切断量 | | |
|--------------------|-------|--|--|
| 合板 (厚さ12mm×幅400mm) | 約100本 | | |

注

予備のバッテリを使用して連続作業をされる場合は、機械を15分以上休止させてください。

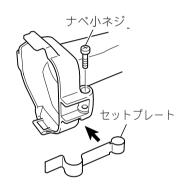
平行定規の使い方

- ・平行定規は一定の幅で繰り返し切断し たいときに使用してください。
- ・平行定規を取り付けるときは、ベースの前部にある定規取り付け口に定規を差し込み、定規の側面を材料の側面にピッタリと付けて、ツマミネジでしっかり締め付けてください。



セットプレートの取り付け方

・ナベ小ネジをネジ回しで取りはずし、 セットプレートを図の方向に取り付 け再びナベ小ネジを締め付けてくだ さい。セットプレートを取り付ける ことによりバッテリ1202Aが使用で きます。



保守・点検について

⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリを抜いてください。・バッテリを本機に差し込んだまま行うと、事故の原因になります。

ご修理の際は

・修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めの弊社登録販売店または裏面掲載の直営事業所にお申しつけください。

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

| 事業所名 | 電話番号 | 事業所名 | 電話番号 | 事業所名 | 電話番号 |
|----------------|------------------|----------------|--------------------|-----------|------------------|
| 札 幌 支 店 | (011) (783) 8141 | 足立営業所 | (03) (3899) 5855 | 東大阪営業所 | (06) (6746) 7531 |
| 札幌営業所 | (011) (783) 8141 | 大田営業所 | (03) (3763) 7553 | 関西物流センター | (0725) (46) 6715 |
| 旭川営業所 | (0166) (29) 0960 | 江戸川営業所 | (03) (3653) 5171 | 南大阪営業所 | (0725) (46) 6611 |
| 釧路営業所 | (0154) (37) 4849 | 多摩営業所 | (042) (384) 8411 | 奈良営業所 | (0742) (61) 6484 |
| 函館営業所 | (0138) (49) 9273 | 立川営業所 | (042) (542) 1201 | 橿原営業所 | (0744) (22) 2061 |
| 苫小牧営業所 | (0144) (68) 2100 | 横浜支店 | (045) (472) 4711 | 和歌山営業所 | (073) (471) 4585 |
| 带広営業所 | (0155) (36) 3833 | 横浜営業所 | (045) (472) 4711 | 田辺営業所 | (0739) (25) 1027 |
| 北見営業所 | (0157) (26) 9011 | 川崎営業所 | (044) (811) 6167 | 沖縄営業所 | (098) (874) 1222 |
| 仙 台 支 店 | (022) (284) 3201 | 平塚営業所 | (0463) (54) 3914 | 兵庫 支店 | (0794) (82) 7411 |
| 仙台営業所 | (022) (284) 3201 | 相模原営業所 | (042) (757) 2501 | 三木営業所 | (0794) (82) 7411 |
| 古川営業所 | (0229) (24) 0698 | 湘南営業所 | (0466) (87) 4001 | 尼崎営業所 | (06) (6437) 3660 |
| 青森営業所 | (017) (764) 4466 | 静岡支店 | (054) (281) 1555 | 神戸営業所 | (078) (672) 6121 |
| 八戸営業所 | (0178) (43) 3321 | 静岡営業所 | (054) (281) 1555 | 姫 路 営 業 所 | (0792) (81) 0204 |
| 盛岡営業所 | (019) (635) 6221 | 沼津営業所 | (055) (923) 7811 | 広島支店 | (082) (293) 2231 |
| 水沢営業所 | (0197) (22) 5101 | 浜松営業所 | (053) (464) 3016 | 広島営業所 | (082) (293) 2231 |
| 郡山営業所 | (024) (932) 0218 | 甲府営業所 | (055) (276) 7212 | 福山営業所 | (084) (923) 0960 |
| いわき営業所 | (0246) (23) 6061 | 金 沢 支 店 | (076) (249) 5701 | 三原営業所 | (0848) (64) 4850 |
| 新 潟 支 店 | (025) (247) 5356 | 金沢営業所 | (076) (249) 5701 | 岡山営業所 | (086) (243) 4723 |
| 新潟営業所 | (025) (247) 5356 | 七尾営業所 | (0767) (52) 3533 | 宇部営業所 | (0836) (31) 4345 |
| 長岡営業所 | (0258) (30) 5530 | 富山営業所 | (076) (451) 6260 | 徳 山 営 業 所 | (0834) (21) 5583 |
| 山形営業所 | (023) (643) 5225 | 高岡営業所 | (0766) (21) 3177 | 鳥取営業所 | (0857) (28) 5761 |
| 酒田営業所 | (0234) (26) 3551 | 福井営業所 | (0776) (35) 1911 | 松江営業所 | (0852) (21) 0538 |
| 秋田営業所 | (018) (863) 5205 | 岐 阜 支 店 | (058) (274) 1315 | 高 松 支 店 | (087) (841) 2201 |
| 宇都宮支店 | (028) (634) 5295 | 岐阜営業所 | (058) (274) 1315 | 高松営業所 | (087) (841) 2201 |
| 宇都宮営業所 | (028) (634) 5295 | 多治見営業所 | (0572) (22) 4921 | 徳島営業所 | (088) (626) 0555 |
| 小山営業所 | (0285) (25) 5559 | 松本営業所 | (0263) (25) 4696 | 松山営業所 | (089) (951) 7666 |
| 水戸営業所 | (029) (248) 2033 | 長野営業所 | (026) (225) 1022 | 宇和島営業所 | (0895) (22) 3785 |
| 土浦営業所 | (029) (821) 6086 | 上田営業所 | (0268) (22) 6362 | 高知営業所 | (088) (884) 7811 |
| 関東物流センター | (048) (771) 3451 | 飯田営業所 | (0265) (24) 1636 | 福岡支店 | (092) (411) 9201 |
| 埼 玉 支 店 | (048) (771) 3462 | 名古屋支店 | (052) (571) 6451 | 福岡営業所 | (092) (411) 9201 |
| さいたま営業所 | (048) (777) 4801 | 名古屋営業所 | (052) (571) 6451 | 北九州営業所 | (093) (551) 3481 |
| 川越営業所 | (049) (222) 2512 | 一宮営業所 | (0586) (75) 5382 | 飯塚営業所 | (0948) (26) 3361 |
| 熊谷営業所 | (048) (521) 4647 | 東名古屋営業所 | (0561) (73) 0072 | 久留米営業所 | (0942) (43) 2441 |
| 越谷営業所 | (0489) (76) 6155 | 知多営業所 | (0569) (48) 8470 | 佐賀営業所 | (0952) (30) 6603 |
| 前橋営業所 | (027) (232) 5575 | 岡崎営業所 | (0564) (22) 2443 | 長崎営業所 | (095) (882) 6112 |
| 高崎営業所 | (027) (365) 3688 | 豊橋営業所 | (0532) (46) 9117 | 佐世保営業所 | (0956) (33) 4991 |
| 両毛営業所 | (0276) (46) 7661 | 四日市営業所 | (0593) (51) 0727 | 熊本支店 | (096) (389) 4300 |
| 千葉支店 | (043) (231) 5521 | 津営業所 | (059) (232) 2446 | 熊本営業所 | (096) (389) 4300 |
| 千葉営業所 | (043) (231) 5521 | 伊勢営業所 | (0596) (36) 3210 | 八代営業所 | (0965) (43) 1000 |
| 市川営業所 | (047) (328) 1554 | 京都支店 | (075) (621) 1135 | 大分営業所 | (097) (567) 3320 |
| 成田営業所 | (0478) (73) 8101 | 京都営業所 | (075) (621) 1135 | 宮崎営業所 | (0985) (26) 1236 |
| 木更津営業所 | (0438) (23) 2908 | 福知山営業所 | (0773) (23) 7733 | 鹿児島営業所 | (099) (267) 5234 |
| 柏営業所 | (04) (7175) 0411 | 大津営業所 | (077) (545) 5594 | 沖縄営業所 | 大阪支店の欄をご覧 |
| 東京支店 | (03) (3816) 1141 | 彦根営業所 | (0749) (22) 6184 | | ください。 |
| 東京営業所 | (03) (3816) 1141 | 大 阪 支 店 | (06) (6351) 8771 | | |
| - mz +>+ m/ -r | (00) (000=) 0.00 | 1 755 434 311/ | (0.0) (0.0=+) 0==+ | | |

株式会社マキタ

中野営業所 (03) (3337) 8431 大阪営業所 (06) (6351) 8771